



## コミュニケーション機器展 いよいよ開催迫る

本紙ですでに何度もご紹介をしていますが、三重県松阪地方県民局保健福祉部様から CTF 松阪が受託した、平成 16 年度ユニバーサルデザインリーディング事業の一環として実施する「コミュニケーション機器展」の開催日が迫ってきました。

CTF 松阪では、この受託事業を立派に完成させるため、患者・ご家族の方はじめ医療・福祉関係者、IT 支援ボランティア組織、行政関係者の方々など、多方面にわたる皆様方により実行委員会を結成、定期的に会合を重ねてきました。

来る 11 月 6 日に開催される「コミュニケーション機器展」では、星城大学リハビリテーション学部 嶋山卓朗教授の“こころの自立を支えるコミュニケーション”と題する講演と、関係企業様のご協力による、障害に対応した各種 IT 機器等の展示・実演がされます。( 出展企業様と出展機器等は二面でご紹介します )

秋の行楽シーズンの日ではありますが、皆様お誘いあわせのうえ「コミュニケーション機器展」へぜひお越しください。

### コミュニケーション機器展 開催

日時：平成 16 年 11 月 6 日(土) 13:00 ~ 17:00  
場所：三重県松阪庁舎 6 階大会議室(松阪市高町 138)  
講演：星城大学教授 嶋山卓朗氏  
IT 支援機器展示実演、バンド演奏、ほっとしょっぴ開店など  
あります。多数の皆様のご参加をお待ちしております。



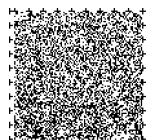
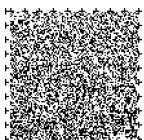
最近読んだ『フィッシュ!』(早川書房)という本の中に、こんなことが書いてありました。「仕事そのものは選べなくても、どんなふうに住するかは自分で選べる」もし、今、あなたのしている仕事が、とんでもなく退屈な仕事であっても、上司から命令されて嫌々している仕事であっても、その仕事に対するあなたの態度は、自分自身で選ぶことができるということです。憂うつな気分でやるのか、楽しい気分で取り組むのか。逆に言うと、その気分(態度)を選んでいるのは、あなた自身なのです。

これは日常生活にも言えますよね。日常に起きてくる事柄は選べなくても、それに対する態度は自分で選べる。スーパーのレジ係の態度が悪い。腹を立てるのも、気にしないのも、自分自身が選んでいます。妻の思い、今日も旦那の帰りが遅い! 「電話ぐらいしてよ!」と怒るのか、「心配するから電話してね」と気遣うのか。そのことで、夫婦に不穏な空気が流れるのか、お互いに思いやりの気持ちが生まれるのか。それも自分で選べるのです。

外因に関係なく、誰しも自分の人生は自分で選択することができる。素晴らしいですよネ!

こんな当たり前のことを、私は、再確認しました。

( MW )



コミュニケーション機器展 II  
 出展企業様と出展機器の概要 (順不同)

会社名：日本電気株式会社様  
 出展品： 上肢障害者向け Windows 操作支援  
 ソフトウェア = **オペレートナビ EX**  
 視覚障害者向け Windows 画面拡大  
 支援ソフトウェア  
 = **ZoomText 8.1 Magnifier**

会社名：株式会社日立製作所様  
 出展品： 意思伝達装置 = **伝の心**  
 パソコン支援ソフトウェア = **心友**

会社名：廣濟堂スピーチオ販売株式会社様  
 出展品： SP コード専用読取機 = **スピーチオ**  
 SP コード作成ソフトウェア  
 = **SP Code Maker Pro**

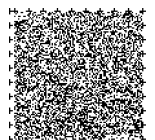
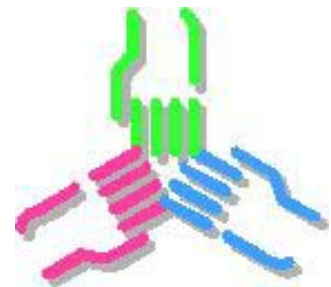
会社名：株式会社テクノスジャパン様  
 出展品： 生体信号スイッチ = **MACTOS (マクトス) WX**  
 筋電・眼電スイッチ = **EMOS (エモス) PX**  
 重度障害者用意思伝達システム = **KOTOBAX (コトボックス)**  
 簡易型意思伝達器 = **ESCA (エスカ)**

会社名：パシフィックサプライ株式会社様  
 出展品： 意思伝達装置 = **伝の心**  
 携帯用会話補助装置 = **トーキングエイド**  
 携帯用会話補助装置 = **メッセージメイト**  
 圧電&空圧センサースイッチ = **PPS スイッチ**  
 ひもスイッチ = **ストリングスイッチ**  
 タッチセンサースイッチ = **ポイントタッチスイッチ**

会社名：株式会社 NTT ドコモ東海様  
 出展品： 音声読上げ機能付携帯電話 = **ムーバ F672i**  
 音声読上げ機能付携帯電話 = **FOMA F880i ES**

会社名：ダブル技研株式会社様  
 出展品： ハンズフリーキーボード = **ルーシー**  
 自動ページめくり機 = **リーダブル**

会社名：ファンコム株式会社様  
 出展品： 携帯用会話補助装置 = **レッツチャット**



## 第 8 回理事会開催

10月23日(土)松阪市障害者福祉センター(松阪市殿町)において、会員7名(うち理事6名)が出席し、第8回理事会を開催しました。

内容は次のとおりです

- 1.最近の活動状況の報告
- 2.今後の活動計画その他の審議(以下の事項をそれぞれ決定しました)  
コミュニケーション機器展 開催について(準備・運営の最終確認)  
障害者対象個人向けパソコン講座(定例)の開催について  
CTF 松阪の自己サーバー保有について



## 活動報告

### 【10月】

- 第8回理事会 (23日)
- 障害者に対するIT支援ネットワーク  
第5回実行委員会 (18日)
- 障害者対象個人向けパソコン講座  
(5日、12日、26日)

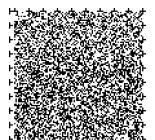


上の写真はIT支援ネットワーク第5回実行委員会の様子

## 活動予定

### 【11月】

- 第9回理事会  
27日 13:30~16:00  
松阪市障害者福祉センターにて
- 障害者に対するIT支援ネットワーク  
コミュニケーション機器展  
6日 13:00~17:00  
三重県松阪庁舎6階大会議室にて
- 障害者対象個人向けパソコン講座  
2日、9日、16日  
各9:30~11:30  
松阪市障害者福祉センターにて



今月は、パソコンインストラクターとして多方面でご活躍の傍ら、趣味で彫金を楽しまれるという、芸術家の一面をお持ちの、森岡栄子様からご寄稿をいただきました。

追憶

森岡 栄子

先月号の辻さんの『秋の花』を読ませていただき、思い出したことがあります。

私が小学生の頃(??年前)は、男女年齢に関係なく近所の子供達は、一緒に登校したり、学校から帰った後やお休みも、よく一緒に遊びました。年上の子供達は低学年の子達をよく面倒みました。私の近所にも2・3年上のミホちゃんと、タエちゃんというお姉さんがいて、お人形の洋服作りや、田舎だったこともあって、お弁当を持って近くの山へ行きイタドリを採ったり、夏休みは河原の竹やぶを切り開いて水泳のための脱衣室を工夫して作ったことも、れんげ畑に座り込み花の首飾りを作るなど、色んな遊びを教えてもらいました。

その遊びは今思うと、とても女の子らしく、可愛い、夢のある遊びだったなと思います。

校庭や家の庭の、人があまり足を踏み込まない片隅に、15センチぐらいの穴を掘り、そこに椿や桜・野菊・コスモスなどの可愛い季節の花をアレンジして置き、その穴に合うようなガラスの欠片を探してきて載せ、上から土を被せます。それを毎日、土を除けてガラスの中のお花をそっと覗いては、『綺麗!』と何か小さな秘密の宝物をもっているようで、嬉しくなったものでした。あの小さな秘密の宝物は今どうなったのかなあ?あの頃楽しく遊んだ皆の心の中には、今もあの綺麗な花は咲き続けているような気がします。

CTFでは老若男女、色んなことを学び、教えあい、助け合い、楽しく遊んで、きっと皆の心に綺麗な、色んな花が咲いていることと思います。これからもいっぱい、いっぱい咲かせていきましょうね。

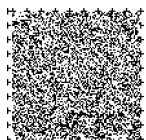
次号も皆様どうぞお楽しみに・・・



編集後記

今月号は、開催間近のコミュニケーション機器展の特集号のようになりました。

CTF 松阪が主催するコミュニケーション機器展、入場無料!です、事前申し込みをされていなくても結構ですので、皆様ぜひお出かけください。



CTF通信 第20号

2004年(平成16年)11月発行

発行者 ITを活用した障害者支援 NPO 法人  
(Challenged To the Future)

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

URL <http://www.geocities.jp/sanguudo/ctf/>

